

～ボランティア活動のご案内～

○生きもの調査ボランティア チョウ部

チョウ部では月2回、環境省主催のモニタリングサイト1000の里地調査としてさとばるのチョウ類調査を行っています。お盆前の盛夏の飯田高原で童心にかえってチョウを追いかけてみるのはいかがでしょうか？

たくさんのご応募、お待ちしております。



- 【日 程】 8月11日(火・祝日)
- 【時 間】 10:00～12:30 ※雨天中止
- 【集合場所】 九重ふるさと自然学校 事務所
(玖珠郡九重町田野 1726-408)
- 【対 象】 中学生以上
- 【内 容】 網によるチョウ類の捕獲と記録、種の同定など
- 【持 ち 物】 汚れてもよい服装(長ズボン必須)、帽子、タオル、飲み物、汚れてよい靴(長靴・運動靴など)
- 【担当スタッフ】 田島・指原



○生きもの調査ボランティア ガ部

自然学校のフィールド「さとばる」にてライトトラップを用いたガの調査を行います。実は面白くて美しいガの多様性の世界、一緒にのぞいてみませんか？ライトトラップ自体に興味がある方も大歓迎。ご応募お待ちしております。

- 【日 程】 8月1日(土)
- 【時 間】 19:30～21:00 ※荒天中止
- 【集合場所】 九重ふるさと自然学校 九重自然教室「さとばる」
(玖珠郡九重町田野1726-143)
- 【対 象】 中学生以上
- 【内 容】 ・ライトトラップに飛来したガの記録
・園内の雑木林・草原で活動するガの観察
- 【持 ち 物】 懐中電灯、汚れてもよい靴、温度調節しやすい服、飲み物
- 【内 容】 ・コガネムシやカメムシがたくさん集まることがあります。
・宿泊先等の斡旋は行っておりません。
・集まった虫のお持ち帰りはご遠慮いただいております。
- 【担当スタッフ】 田島・指原



↑ まるでかれ葉！?

※お申込みは、下記の電話番号または右側の二次元コードから！

九重ふるさと自然学校 TEL:0973-73-0001



ふるさとの文化財探訪

大將軍と山の神 その2

文化財調査員 梅木 恵美

前回(二〇二五年九月号)のつづき、『山の神』について。大將軍に比べると、山の神の方が身近に感じることが多いのではないのでしょうか。

毎年一月十六日は山の神の日として、山に入り仕事をすると障りがあると言われるといます。この日は林業、土木、建築、狩猟などの関係者は山仕事を休んで安全祈願を願う神事を行い、お供えのおさがりを頂いてお酒を酌み交わし・・・と、毎年恒例行事の宴会を楽しむ方もたくさんいることでしょう。山の神の日に山仕事をすると怪我をする、木の下敷きになる、などといわれますが、この日は山の神が山の木の本数を数える日で、神様が数えている時に入山すると、自分が木と間違われて数えられ、人ではなく木になってしまい、そこから動けなくなり、山から下山できなくなるといった伝承があります。

山の神とは、女性の神様といわれます。「うちげん母ちゃん山神じゃけん」などと、奥様のことを指して山の神に例えたりします。これは、謙遜して神様に例えているのか、怒ると怖いよ・・・という意味があるのでしょうか？女の神様なので、美しいものよりも、自分より醜いものを好み、『オコゼ』をお供えすると喜ぶという説もあります。

山は水や森を生み、命を育む母のイメージから、山を女性に例える例は世界中でよく見られる表現です。諸説調べてみても、山の神は女性の神様であるというのが濃厚なようです。

山の神は春になると下界において田の神

様として実りを司る神様となり、秋の稲刈後は山に戻り、山の神として君臨しているという説もあり、田の神と山の神は、時には同一の神様として、また別の神様であるともいわれますが、どちらも山や里に恵みと繁栄をもたらす神様としての存在でした。今は少なくなりましたが、社日様(しゃじつさま、しゃにちさま、と呼ぶ)、というお祭りをしている地域もあります。これは土地の神様である産土神を祀る日とされ、春の社日に田の神様として山から里へ降りてきて、秋の社日に山に帰る神様です。農業の神様で、春は種まき、秋は収穫、五穀豊穡を願います。他にも、荒神様、お関様など、地域によっていろいろな神様があり、それぞれの土地で石や祠を祀り、地域で大切にしてきました。私も幼いころ、近所の荒神様のお祭りで、お下がりのお団子を毎年楽しみにしていた記憶があります。このような地域でのお祭りも、牛飼いや農家が減り、だんだんと絶えて少なくなってきました。



山に囲まれ大自然の恩恵を受けて暮らす九重町にとって、自然への感謝や安全を願う、『山の神』はこれからも忘れてはけない大切な神様であり続けてほしいものです。

幸せになろうね

人権

心の扉

No.358

～6月18日、「2026なるほど“ザ”人権講座」の第1回講座が開催されました～

本講座は、こども園から中学校までの保護者を対象に実施している全5回の連続講座です。

「部落差別」を中心に学び、差別の背景や人権の大切さについて理解を深め、「自分の子どもに人権について語ることができる保護者になる」ことを目標としています。

近年は、インターネット等の普及により、誤った情報や偏見が広がりやすい社会となっています。部落差別だけでなく、さまざまな人権課題がありますが、その根底には共通する心のあり方が存在します。本講座では、部落差別について学ぶを通して、あらゆる差別について考える力を育むことを目指します。

第1回講座では、「人権と向き合う～なるほど“ザ”人権講座のおこり～」をテーマに、佐藤明郎さんをお迎えしました。

佐藤さんは冒頭、「自分が今から話すことが正しいとは限らない。自分はこう思う。違う考え方があってもいい」と語り、一人ひとりが自ら考えることの大切さを呼びかけました。講話では、「誰の心にも小さな差別の種がある」という言葉をもとに、差別は特別な人の問題ではなく、誰もが向き合うべき課題であることなどを、自身の経験を交えながらお話いただきました。

受講生からは、「知らないことで加害者になることがある」と知り、正しい知識を学ぶことの大切さを感じた」「子どもに人権についてどう伝えていくか考えるきっかけになった」といった感想が寄せられました。また、「人権を学ぶことは、自ら心豊かに生きることだという言葉が心に残った」「子は親の姿を見て育つということを改めて感じた」など、人権学習を自身や家庭と結び付ける声も多く見られました。

その後のグループ討議では、それぞれが感じたことや気づきを共有しました。参加者からは、「自分では気づかなかった考え方を知ることができた」といった声が聞かれ、対話を通じた学びの深まりが感じられました。

今後の講座では、部落差別についてさらに学びを深めながら、参加者同士の対話や交流を通して、人権について考えていきます。

～次回講座は7月16日(木)です～

社会教育課

オールドメディアでデジタルデトックス

▼オールドメディアとは、インターネットや SNS が普及する以前から存在する伝統的なマスメディア(新聞・テレビ・ラジオ・雑誌)を指す言葉です。完全に無くなることはない…とは思いますが、現在急速に衰退が進んでいます。特に雑誌の廃刊・休刊が相次ぎ、図書館としてはショックです。当館の棚を飾ってきた雑誌も片手に余るほど消えています。最古参の週刊誌『週刊朝日』が、2023年に101年の歴史に幕をおろし、食と健康をテーマに91年続いた月刊誌『栄養と料理』も今年の4月号で休刊になりました。本とコミックの情報マガジン『ダ・ヴィンチ』も11月号をもって終了と発表されています。いずれもウェブサイト版では継続するものの「紙媒体」としてはひとつの区切りがつけられました。▼ネット通販が拡大したことで書店が減少し、コンビニの雑誌棚も縮小され、消費者が本を実際に手に取る機会が減ってしまいました。加えて紙の原料費高騰や運送料の値上げです。部数の先細りと収益の悪化が重なって、ウェブメディアへの移行を余儀なくされる雑誌が増えている…ようです。▼急激すぎる変化ではありますが、電子書籍やウェブメディア

には、持ち運びが楽、場所を取らない、文字のサイズを変えられるといったメリットもあります。一方、紙の本には、読みやすい、売却できる、目が疲れにくい、貸し借りができるといったメリットがあるわけで…雑誌に限らず、この「紙の本にするか」「電子書籍にするか」問題については、実際のところ結構使い分けされている方が多いのではないかと思います。できれば「どっちもある」のが一番ですけど…。▼図書館には現在38種類の(紙の)雑誌があります。休刊になった『栄養と料理』の代わりには『NHK きょうの料理』をご用意しています。『現代農業』やDIY専門誌『ドゥーパ』、『クロワッサン』『MONOQLO』など暮らしに役立つ情報誌も、女子中学生御用達の『ニコラ』、県内情報誌『セーノ!』『シティ情報おいた』などなど、全て無料で借りられます。雑誌スポンサーになっていただいている八鹿酒造様からはハイブランドな雑誌『サライ』もご提供いただいています。スマホを置いて、のんびりと紙のページをめくってみませんか?

※デジタルデトックスとは・・・スマートフォンなどのデジタル機器やSNSから意識的に距離を置き、脳の疲労やストレスを軽減する取り組みです。情報の過負荷によるメンタルの不調を防ぎ、集中力や睡眠の質の向上、心のゆとりを取り戻す効果が期待できます。

お知らせ



●「おはなし会」毎月第2土曜 (10時30分～11時)

7月の担当グループは「ぶちま」のみなさんでした。
8月は「チームそらめく」(8/8 予定)です。
ささやかですが、紙風船やジグソーパズルなどのおみやげもありますよ!お待ちしております。



▲6月のおはなし会で読んだ本



▲6月の様子(担当スター)

新刊・新着図書案内 ～九重文化センター及び図書館は「暑さしのぎの施設」としてもご利用いただけます～

●児童図書・コミック

10びきのおばけとおきやくさま
にぎっちゃだめ!
プールにいこう!
妖怪のど自慢
学研まんがでよくわかるシリーズ 生協のひみつ
東大教授がおしえる超!やばい日本史
2026年度青少年読書感想文全国コンクール課題図書

にしかわおさむ
チョーヒカル
みうらとも
広瀬克也
小桜さとみ
本郷和人
その他多数

●一般図書

殺戮の狂詩曲(御子柴礼司シリーズ6)
#台所のあるところ
ブティック
ほどなく、お別れです
京都今出川の謎解きキッチンカー
死にたい夜にかぎって
昭和の女帝
黒い金持ちのズルい成功術 上・下
おどろきの刑事司法 “犯罪者”の作り方
なぜ中東で戦争が終わらないのか

中山七里
原田ひ香
池井戸潤
長月天音
入夏紫音
爪切男
千本木啓文
内田博史
村木厚子
西谷文和

ゼンリン住宅地図 玖珠郡九重町・玖珠町2026年5月版
もう反抗期で悩まない!
親が知っておきたい子どもの脳と心の科学 日経サイエンス編集部
子どものやる気を引き出す「ほめる」よりすごい方法39
本を読めなくなった人たち
ひとり暮らしの栄養手帖
最後までひとり暮らし
70歳から老けない人の毎日おいしい漢方薬膳大全
一日一話声に出す脳トレなつかし昔話・童話
10秒で長年の痛みが消える神経系ストレッチ
魔法の背骨ほぐしで疲れ・冷え・老化が改善!
生きるだけ筋トレ
なんにもしない。
人新世の黙示録
あなたはなぜ雑談が苦手なのか
もっと!となりの小さいおじさん2
野口光が教える一生使えるダーニング術 大切にしたいものをお繕い
戦争は女の顔をしていない6
百姓貴族9

ゼンリン
沼田晶弘
日経サイエンス編集部
沼田晶弘
稲田豊史
中井エリカ
田村セツコ
河尻澄宏
大原英樹
兼子ただし
片岡夕美子
小熊祐子
マツダミヒロ
斎藤幸平
桜林直子
瀬川洋司
野口光
小梅けいと
荒川弘
その他多数

年金相談

- と き
8月26日(水) 午前10時～午後3時
- ところ
九重町役場1階101会議室
- その他
事前予約が必要です。日田年金事務所までご連絡ください
- 予約・お問い合わせ
日田年金事務所
(☎0973-22-6174)

土地家屋調査士の日無料相談

- と き
7月29日(水) 午前10時～午後3時
- ところ
日田市中央公民館アオーゼ2階
- 内 容
①土地境界に関する相談について
②土地の登記(分筆・合筆・地目変更等)に関すること
③建物の登記(新築・増築・取り壊し等)に関すること
- ※詳細はお問い合わせください。
- お問い合わせ
大分県家屋調査士会日田支部
(☎0973-24-5183)
(can-sogo@email.plala.or.jp)

大分で理想のマイホーム、見つめませんか？

大分県は、県内で「家を建てたい・購入したい・リフォームがしたい」若者・子育て世帯を応援しています！大分県の無料相談窓口でああなたの住まい探しをサポートします。土地探しや資金計画、法律問題まで、行政書士や不動産業者など専門家が解決へ導きます。

- 主 催
大分県 おおいた創生推進課
- 運営・お問い合わせ先
株式会社クラシカ
(☎097-576-8801)



◀申込フォーム

九重町役場3階302会議室

- 内 容
相続、遺言、農地転用、許認可申請、技能実習等外国人雇用等
- お問い合わせ
大分県行政書士会日田支部
(☎090-8289-4664)

精神保健福祉相談(こころの相談)

- と き
8月20日(木) 午後2時～
- ところ
大分県玖珠総合庁舎3階相談室
- 内 容
うつ病や認知症等の本人及び家族等に対する専門医による医療相談
- 相談料
無料
- その他
相談予定日の2開庁日前までに、電話もしくはホームページから要予約
- 予約・お問い合わせ
大分県西部保健所地域保健課
(☎0973-23-3133)

「みみサポおおいた」乳幼児教育相談

大分県立聾学校内にある「みみサポおおいた」では、きこえやことばの育ちに不安のある、乳幼児(0～2歳)とその保護者を対象に教育相談を行っています。

「大きな音がしてもびっくりしない」「うしろから呼んでも振り向かない」「ことば(発音)がはっきりしない」「新生児聴覚検査を受けたが気になることがある」などありましたら、お気軽にご相談ください。

- 連絡時間
月曜日～金曜日(祝日を除く)
午前9時～午後4時30分
※相談の日程については、連絡を頂いた際に調整させていただきます。
- お問い合わせ
大分県聾学校みみサポおおいた乳幼児教育相談
(☎097-538-6661)
(a33020@oen.ed.jp)

各種相談(相談無料)

大分県交通事故相談

- 【電話・面接相談】
- と き
月曜日～金曜日(祝日、振替休日、年末年始の休日を除く)
午前8時30分～正午、午後1時～午後5時
- ところ
大分県庁 別館5階
- お問い合わせ
交通事故相談所
(県生活環境部生活環境企画課内)
(☎097-506-2166)
- 【巡回相談(予約制)】
- と き
8月12日(水)
午前10時30分～午後3時
- ところ
大分県西部振興局(日田市)
- お問い合わせ
大分県西部振興局
(☎0973-23-2200)

遺言等無料公証相談

- と き
平日の午前9時～正午、午後1時～午後5時
- ところ
日田公証役場(日田市)
- 内 容
①遺言のほか、高齢者等の財産管理や認知症の備え、土地・建物の賃貸借・売買、金銭貸借、離婚給付、尊厳死宣言などの公正証書の作成に関する相談
②会社の定款や契約書類の認証等に関する相談
- その他
電話で事前受付が必要です。
- お問い合わせ
日田公証役場
(☎0973-24-6751)

行政書士会日田支部無料相談会

- と き
8月6日(木) 午後1時～午後3時
- ところ

講演内容など詳細は、以下の問合せ先にてご確認ください。

■と き

7月25日(土)午後1時～3時30分

■場 所

玖珠自治会館

■参加対象者

精神障がいのある当事者の家族、当事者、支援者、関心のある方

■受付時間

平日午前9時～午後3時

■お問い合わせ

NPO 法人 玖珠むつみ会

(☎0973-72-6306)

献血にご協力をお願いします！**■と き**

8月5日(水)

午前10時～正午、

午後1時45分～午後4時

■場 所

九重町役場 玄関フロア

■協 力

玖珠ロータリークラブ

■お問い合わせ

健康・子育て支援課

(☎0973-76-3838)

「普通救命講習」開催

毎年9月に「救急の日」及び「救急医療週間」が定められています。玖珠消防署ではその期間に合わせて普通救命講習を開催しています。救急車が到着するまでの間、その場に居合わせた人による適切な応急手当がなによりも重要です。あなたの大切な人の命を救うため、講習に参加しませんか。

■と き

9月5日(土)午後1時～午後4時

■場 所

玖珠消防署

■募集人員

20名程度(受付順)

■受講料

無料

■申込期間

8月22日(土)まで

■お問い合わせ

玖珠消防署 救急係

(☎0973-72-2141)

令和8年度**第31回「ときめき作品展」作品募集**

障がい者・児による自主的な芸術・文化活動の成果を展示する「ときめき作品展」が今年も開催されます。多くの方の作品出展・ご来場をお持ちしています。

■出展者資格

県内在住、又は県内施設を利用している障がい者・児

■部門

絵画・工芸・写真・書・陶芸・合作

■展示場所

大分県立美術館1階アトリウム

■展示期間

12月9日(水)～12月20日(日)

■申込期間

8月3日(月)～9月18日(金)

■申込・お問い合わせ

地域共生支援課福祉グループ

(☎0973-76-3821)

**第37回豊の国ねりんピック
(スポーツ交流大会部門)**

参加者を募集します。

■趣 旨

地域間・世代間交流を通じてふれあいと活力のある長寿社会づくりを推進し、高齢者の健康と生きがいづくりを推進します。

■日 程

11月29日(日)

■ところ

大分スポーツ公園等

■種 目

ゲートボール、ペタンク、グラウンドゴルフ等

■参加資格

大分県在住で、原則として令和9年4月1日現在60歳以上の者

■募集期間

8月14日(金)まで

■申込・お問い合わせ

地域共生支援課福祉グループ

(☎0973-76-3821)

心の病を考える地域学習会

「障がいのある家族と共に生きること」ということをテーマに、地域学習会が開催されます。

お知らせ**遺言書保管制度について**

あなたが書いた自筆証書の遺言書を法務局で安心・安全に、大切に保管する制度があります。

この制度を利用すると、遺言者が亡くなった後、遺言書が発見されなかったり、改ざんされることを防止することができます。また、遺言者が亡くなった後、自らが指定した人に通知を送ることや家庭裁判所での検認手続きが不要になるなど、相続人や受遺者にも大きなメリットがあります。

■お問い合わせ

大分地方法務局供託課

(☎097-532-3352)

**大分県農業大学校オープン
キャンパス「緑の学園」****■と き**

8月2日(日)

■場 所

大分県立農業大学校

(豊後大野市三重町赤嶺2328番地1)

■体験内容

水田、野菜、花き、果樹、畜産

■参加経費

交通費は参加者負担です。

JR 三重町駅より学校までの無料送迎バスがあります。

■持参物等

実習作業ができる服装。

タオル、帽子など熱中症予防のできるもの。

日程によっては昼食が必要な場合があります。

■申込期限

7月29日(水)

■申込・お問い合わせ

電話又は学校のホームページよりお申し込みください。

大分県農業大学校 教務課

(☎0974-22-7582)



歳時記

新じゃが

一般的にじゃがいもは秋の季語に分類されるが、六月頃の新じゃがは夏の季語。採り立てのじゃがいもを目の前にして今夜は何を作ろうかと微笑んでいます。まさに至福のひとつです。

新ジャガや何に変身させようか 佐藤律子

推薦三句

生かされし理由は知らねど柿の花 佐藤 次江

「生かされている」とは、自分の意志や努力だけでなく、周囲の支えや自然の摂理、あるいは神仏の働きによって存在していることを自覚すること。柿の花の遅しさと取り合っています。

梅雨晴れやジャズに俳句に目玉焼き 春 蘭

梅雨の晴れ間にすることはたくさん。でも一番はジャズ、そして俳句、でもその前に腹ごしらえということでしょうか。元氣の出る一句です。

白シャツの少年一句の美文字かな 志賀 文子

今年も緑陽中学校の俳句教室に寿大学の皆さんが応援にきました。授業を支援しながら生徒さんの奇麗な文字に感心。思わずできた一句です。

(編集後記) 句を詠む少年。目玉焼き。柿の花。今月の推薦句は抒情詩が出揃いました。巻頭句も、新じゃがを目の前にして今夜の料理を楽しむ作者の姿。いずれも共感度の高い句ばかりです。俳句は、私小説とも言いますが、今日の物語はここから始まるのでしょうか。▽応募が増えています。ご支援ご協力に感謝です。(選者拝)

俳句なんでもQ&A 助詞の使い方

助詞の使い方がよく理解できません。添削例を示してください。
いい質問です。具体例をお示します。

(原句) 漬物も色よく添えて夏料理

料理は味覚だけでなく目でも味わうもの。漬物ひとつにも料理人の心配りで美味しそうな料理の皿を目の前にしている句です。

作者は、漬物だけでなくほかの料理も色よく・・・というつもりで「も」としたのだと思いますが、このような表現は一句のポイントを曖昧にします。「漬物も」と欲張らず漬物だけに焦点を当てました。

(添削後) 漬物の色よきを添え夏料理

〔添削例に学ぶ 俳句上達法〕 鷹羽狩行 参照)

読者俳句

佳作
二十三席

田植えする母の姿や夢で会う

きくみ

ごめんけど毎日壊す蟻地獄

香澄

推敲は子を産む如し遠花火

直人

独り居に色添えにけり薔薇一輪

トシ子

魚拓から墨の匂ひや夏きざす

八千子

並べある獅子皆笑顔夏館

末子

雲急ぐ停車場なしの走り梅雨

ヤスコ

青田風吹かれて頬をかすめけり

良子

孫娘クローバー摘みて花盛り

洋子

晩酌も少なめになり梅雨最中

干城

草刈機とめてたつぷり息を吸う

純子

九九越えてどこまで伸びる藤葛

チズ子

早苗田や空をゆらして夕景色

スエノ

蛙鳴く耳心地よく眠気かな

左世美

ひねもすの丘に迫り来雲の峰

恵子

明易し今日の段取り空見上ぐ

則子

釣忍妻の手仕事またひとつ

重吉

梅雨夕焼町も水田も灰になる

清一

聞き逃すこともするりと冷ソーメン

加代子

女まだ失わぬ顔夏帽子

由美子

紫陽花や見てよ見てよと七変化

清子

日日草友の気遣い応援花

好美

夏畑鼻歌演歌耕運機

桐友

人の動き

6月1日～6月末日届出分

人口と世帯

人口	7,966人	(-16)
男	3,830人	(-12)
女	4,136人	(-4)
世帯	3,840	(-5)

() は前月からの増減

弔慰

(敬称略)

お悔やみ申し上げます

おなまえ	年齢	行政区
あだち りょうたろう 安達良太郎	95	竜門
うめき ひでこ 梅木秀子	91	寺田
おの けんじ 小野謙司	77	北区
きたざと ながき 北里永喜	91	湯沢
たかせ まさひろ 高瀬賢大	76	生竜
たかだ きょういち 高田究一	95	前辻一
ひの こういち 日野公一	97	野矢
みやの はつこ 宮野ハツ子	89	南恵良
もり やすひろ 森庸注	85	奥郷
ひら みやこ 平みやこ都	98	書曲二

出生

おめでとうございます

(敬称略)

おなまえ	性別	保護者	行政区
いはら ぎんじ 井原銀慈	男	あきひこ 昭彦	中央二
まつやま かのさだ 松山龍海真	男	たかひろ 貴大	書曲三

町の面積 / 271.37km² 町の木 / くぬぎ
花 / ミヤマキリシマ 鳥 / カッコウ

すくすく ここのえっ子



1歳～3歳の誕生日を迎える、九重町に住所があるお子さんが対象です。
詳しくは九重町ホームページをご覧ください。

☎ 未来デザイン推進課 (☎ 76-3874)



応募締切

8月がお誕生日のお子さん
7月31日(金)
9月がお誕生日のお子さん
8月31日(月)



▲応募フォーム ▲九重町HP

交通安全 2026.6月末				
町内地区別事故発生状況 ※速報値				
地区別	人身事故		物損事故	件数計
	死者	負傷者		
東飯田			17	17
野上			22	22
飯田	1	1	108	109
南山田			69	69
計	0	1	216	217

九重町の出生祝い品が リニューアルしました



令和6年度より、出生の記念品として新生児の名前入り木製食器のセット(5点)をお贈りしています。

今年度から従来無地だった箱のデザインを一新し、ザ・キャビンカンパニーの監修により九重町生物多様性オリジナル絵本「コノエのこえ」のイラストを使用しています。

また、お椀やスプーンについても素材をこれまでの県産材から町産材に変更しています。

編集後記

今回、美山高校の教員養成講座を取材させていただきました。学生時代に明確な進路目標を持たなかった私にとって、教職を志し、課外活動で真摯に学ぶ生徒たちの姿は本当に眩しく見えました。この記事を通じて、教職を目指す若い世代に『こんな学びの場がある』ということが伝わり、進路選択の一助になれば幸いです。
M.K

7月・8月の休日当番医

● 病院	月	日	医院名	住所	電話番号
● 病院	7月	19日	溪和ファミリークリニック	町田	0973-78-8088
		20日	小中病院	塚脇	0973-72-2167
		26日	麻生消化器科内科	山田	0973-72-7100
	8月	2日	長内科小児科胃腸科医院	春日町	0973-72-2143
		9日	協心橋病院	帆足	0973-72-2135
		11日	井上医院	恵良	0973-76-2711
		13日	三池循環器科内科クリニック	塚脇	0973-72-6101

●病院	月	日	医院名	住所	電話番号
	8月	14日	玖 珠 記 念 病 院	塚 脇	0973-72-1127
		15日	溪和ファミリークリニック	町 田	0973-78-8088
		16日	友成(塚脇) 医院	塚 脇	0973-72-0330
		23日	小 中 病 院	塚 脇	0973-72-2167
		30日	矢 原 医 院	野 上	0973-77-6121
●歯科医	7月	19日	相 良 歯 科 医 院	塚 脇	0973-72-0214
		20日	おおくら歯科医院	日田市	0973-22-0222

< 発熱や風邪などの症状があるときの受診方法について >

- ◎「かかりつけ医など身近な医療機関」に電話で相談のうえ受診してください
- ◎受診先に悩む場合 **医療情報ネット** のホームページから検索してください。

- 当番医設定のない休日の歯の急患は、別府口腔保健センター (別府市 0977-21-5657) で対応します。
- ★都合で変更する場合があります。

急な病気やケガなどで「救急車をよぶべきか」、「病院に行くべきか」対応に迷うような場合は以下の相談窓口へ

大人の場合

大分県救急安心センター
7119 または
097-532-7119

こどもの場合
(概ね15歳未満)

こども救急電話相談
8000 または
097-503-8822

■ 受付時間

平日・土曜日 午後7時～翌朝8時
日曜日・祝日 午前8時～翌朝8時
(お盆・年末年始を含む)



広報ここのえは、環境にやさしい再生紙と植物性インクを使用しています。



広報ここのえは、UD文字を使用しています。